

水質事故処理
対策に要した費用は

原因者の負担です！

平成23年6月17日不法投棄の実例



側溝への**不法投棄**



吸着マットでの回収



オイルフェンスの設置

迅速な対応で、被害の拡大防止

実例：10リットルの灯油が流出・・・

- ・家庭のホームタンクからポリタンクへ灯油を移す際に誤って流出させてしまった。
- ↓
- ・流出した灯油は、下水路を通じて排水ポンプ場を経緯し河川へ流出した。
- ↓
- ・下水路でのオイルフェンス設置、吸着マット処理、水路・ゲート等の洗浄、処分。

結果→原因者約40万円の負担

平成24年10月31日オイルフェンス設置訓練
協議会ではこんな活動をしています。



ロープ結び訓練状況



フェンス設置訓練状況



油処理方法の実演状況

不注意から水質事故につながる事が多いので、日頃の点検や作業手順の確認を励行し水質事故を防ぎましょう！

「水質事故」発生・発見したら
消防署・警察署・役場へ連絡願います。

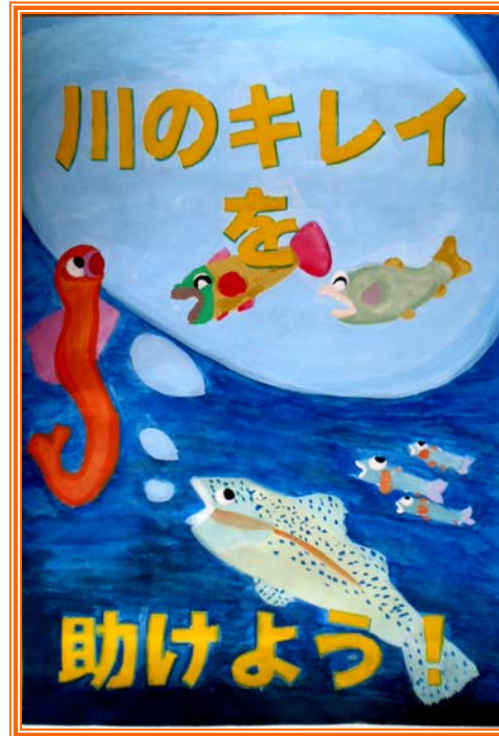
名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
〒982-8566 宮城県仙台市太白区郡山5-6-6
電話(022)248-4131

平成24年(2012年)

名取川 水質事故発生マップ

～忘れないでください、その水が川から来ていること～

平成24年度 児童図画コンクール特選作品



ポスター部門

【名取市】 三浦杏実さん



図画部門

【名取市】 梨本竜路さん

名取川水系水質汚濁対策連絡協議会

名取川 水質事故マップ

■平成24年事故発生河川及び事故内容

1. 広瀬川: 仙台市太白区向山

- ①排水汚水等 ②不法投棄
- ③平成24年4月28日

④一般の方より仙台市へ白い水が流れているとの通報有り。仙台市で現地調査したところ、上記地区にて、老人福祉関係建築の外壁塗装で使用したハケ等を作業員が現場で洗って、道路側溝に投棄し、広瀬川に流出した。現地では、側溝に土嚢を積み流出防止し、側溝を清掃除去。河川へ流出へ流出した汚水はバキュームで吸引した。

- ⑤河川巡視、清掃、回収(原因者負担)

2. 広瀬川: 柴田郡川崎町川内地区内

- ①不明 ②不明
- ③平成24年7月25日

④一般の方から宮城県河川課へ宮沢橋下流に油膜があると通報があり、現地を確認したが、灰白色のものが浮いていたが、油のぎらつきも臭いも無く、魚のへい死もみられなかった。PHの簡易検査の結果は7.5であった。

- ⑤河川巡視、水質試験

3. 太郎川: 柴田郡川崎町川内地区内

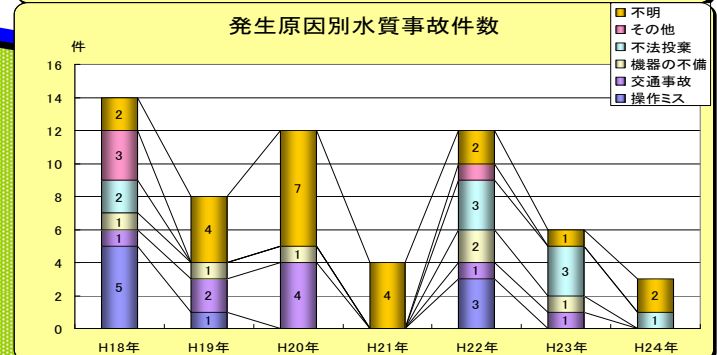
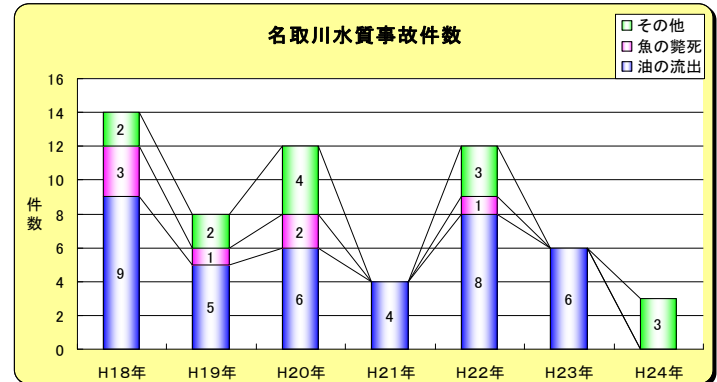
- ①化学物質 ②不明
- ③平成24年7月31日

④川内地区長から釜房ダム管理所へ芋窪橋下流に大量の泡があると通報があり、釜房ダム管理所で現地調査したが、発生源の特定はできなかった。太郎川貯砂ダム上流にオイルフェンスを設置し、採水分析を実施し、陰イオン界面活性剤、PHの値より「中性洗剤」と推察された。

- ⑤河川巡視、オイルフェンス、水質試験



3. 芋窪橋下流の大量の泡



名取川水質汚濁対策連絡協議会とは

本協議会は、水質調査や水質汚濁・河川環境の保全に関する資料及び情報の交換、水質事故等の緊急時の情報連絡、その他水質汚濁対策・河川環境保全の推進に必要な連絡調整を目的として昭和48年6月に設立されました。

構成機関は、国土交通省・経済産業省・宮城県・名取川流域市町及び消防本部で構成されています。